



教祖140年祭

If you do not follow the path of the Divine Model, there is no need for a Divine Model... There is no path but the path of the Divine Model.

Osashizu, November 7, 1889

ひながたの道を通らねばひながた要らん。(略) ひながたの道より道が無いで。
(おさしづ 明治22年11月7日)

定さだ

ぬ

て

治おさ

が

ら

ま

あ

増井りん先生は明治7年12月、ソコヒ(内障眼)から失明して家族一同悲嘆にくれていたところ、教祖の噂を聞き、代参を立て、初めて教の理を承りました。そしてりん先生は「今後、親子三人は、たとい火の中水の中でも、道ならば喜んで通らせて頂きます。」と堅く心を定め、三日三夜のお願いに取いかかったところ、不思議な全快のご守護を頂きました。

増井りん先生は明治7年12月、ソコヒ(内障眼)から失明して家族一同悲嘆にくれていたところ、教祖の噂を聞き、代参を立て、初めて教の理を承りました。そしてりん先生は「今後、親子三人は、たとい火の中水の中でも、道ならば喜んで通らせて頂きます。」と堅く心を定め、三日三夜のお願いに取いかかったところ、不思議な全快のご守護を頂きました。

本島大教会布教部(垣)